

勉強とデータのいい関係

「教育でICT/AIを活用しましょう」とよく言われますが、実際どんなことができるのでしょうか？

ひとつ大きな利点は、学びのデータが取れることです。たとえば、どこでつまづいたかが見えるようになれば、早めのサポートにつながったり、学習の流れを可視化したりすることで授業の工夫にもつながります。

最近では、映像やセンサーを組み合わせ、学びの様子を多角的にとらえる研究も進んでいます。

そんな“ちょっと先の教育”について、研究の視点からご紹介します。



九州工業大学 情報工学研究院
知能情報工学研究系 准教授

峰松 翼 氏



日時：2025年9月26日（金）18:00 ～ 19:30

場所：九州工業大学（飯塚キャンパス ラーニングアゴラ棟）

オンラインでもご参加できます

※オンラインの情報は当日17:00頃お送りします。

参加費：無料

定員：対面20名、オンライン100名 **お申込みが必要です**

お申込み・お問い合わせ先

九州工業大学情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509

Web：<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe>

